

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
<p>[3-1]4-アミノ-6-<i>tert</i>-ブチル-3-メチルチオ-1,2,4-トリアジン-5(4<i>H</i>)-オン (別名:メトリブジン)</p> <p>[5]キノリン</p>	<p>【大気】</p> <p>大気 → 捕集 (Sep-Pak PS-AIR 5L/分×24時間) → 溶出 (アセトニトリル 10mL)</p> <p>濃縮 (窒素パージ 1mLまで) → カラムクリーンアップ (Sep-Pak Plus Silica 溶出: ヘキサン 5mL、ジクロロメタン/ヘキサン(50:50) 5mL)</p> <p>希釈 (精製水 0.5mL) → 抽出 (ヘキサン 0.5mL×2回) → 定容 (シリンジス[®]イ[®]添加 フェナンthren-d₁₀ 100ng)</p> <p>定容 (ヘキサン 1mL) → GC/MS-SIM-EI</p> <p>注1) 溶出において、バックフラッシュ法によりアセトニトリル6mLで実施された例があった。</p> <p>注2) カラムクリーンアップにおいて、ヘキサン 5mL、ジクロロメタン/ヘキサン(50:50) 5mLに換え、アセトン/ヘキサン(30:70) 15mLで実施された例があった。</p> <p>「平成19年度化学物質分析法開発調査報告書」 準拠</p>	<p>分析原理: GC/MS-SIM-EI</p> <p>検出下限値: 【大気】 (ng/m³) [3-1] 1.5 [5] 0.32</p> <p>分析条件: 機器 GC: HP6890 MS: HP5973MSD カラム DB-5MS又はVF-5ms 25m×0.25mm、0.25 μ m 若しくはHP-5MS 30m×0.25mm、0.25 μ m</p>